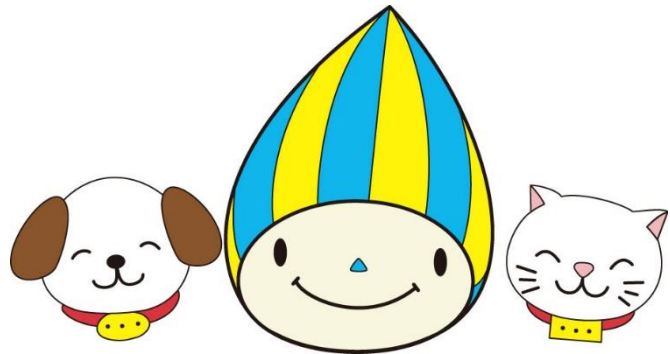




令和元年度 事業概要



動物愛護ミナモ

岐阜県動物愛護センター
(岐阜県野生鳥獣リハビリセンター)

目次

第1 概要

- 1 沿革・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 2 施設の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 3 組織及び職員数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

第2 事業の実施状況

- 1 犬猫の譲渡の推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- 2 愛犬のしつけ方教室等の開催・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- 3 動物愛護思想の普及啓発・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
- 4 被災動物の救援・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
- 5 地域猫活動支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
- 6 動物介在活動犬の育成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
- 7 傷病野生鳥獣の保護・リハビリ・・・・・・・・・・・・・・・・ 12

第1 概要

1 沿革

- 平成25年10月9日 建設工事着工
- 平成26年3月14日 庁舎等竣工
- 平成26年4月23日 開所式

2 施設の概要

○開館時間

午前9時30分から午後4時30分まで

(休館日：毎週火曜日、祝日の翌平日及び12月29日から1月3日)

○敷地面積

3,455㎡(美濃市から無償貸与)

○動物愛護センター (木造スレート葺平屋建)

- ・事務室 多目的ホール
- ・飼養管理室
 - 犬：ケージ 5頭分
 - 猫：飼養可能頭数 10頭分
- ・経過観察室
 - 犬：ケージ 5頭分
 - 猫：ケージ 10頭分
- ・検査室 トリミング室
- ・車庫 倉庫
 - 公用車(軽貨物1台) 被災動物用テント3張 等
- ・犬のマッチングスペース
- ・ドッグラン

○野生鳥獣リハビリセンター

- ・管理棟・飼育小屋
- ・フライングゲージ

3 組織及び職員数

○行政組織（平成31年4月1日現在）

所属長	課	係	主管課
所長 (獣医師)	動物愛護課長 (所長兼務)	管理調整係 ・事務1名 ・非常勤専門職1名	健康福祉部生活衛生課
		動物愛護係 ・獣医師2名 ・衛生技術員1名 ・非常勤専門職2名	

※ 動物愛護センター職員は、野生鳥獣リハビリセンターを主管する環境生活部環境企画課を兼務

第2 事業の実施状況

1 犬猫の譲渡の推進

保健所に収容された犬猫のうち譲渡に適すると判断された個体を動物愛護センターに移送し、健康診断後マイクロチップを挿入し、手術可能な個体には不妊去勢手術を施した。

新たな飼い主には、飼養方法や動物愛護に関する講習（譲渡前講習）を行ったうえで譲渡した。

また、譲渡3ヶ月後に犬猫の体調や飼養状況、犬の登録や狂犬病予防注射の実施状況などについてアンケートによる譲渡後調査を実施した。

○動物の受入れ・譲渡数

〈犬〉

	受入頭数（うち死亡等）	譲渡頭数（うち不妊去勢手術済）
令和元年度	38（2）	34（22）
平成30年度	32（2）	32（19）
平成29年度	38（1）	47（24）
平成28年度	49（1）	40（19）
平成27年度	52（0）	48（23）

〈猫〉

	受入頭数（うち死亡等）	譲渡頭数（うち不妊去勢手術済）
令和元年度	88（7）	81（17）
平成30年度	86（8）	87（11）
平成29年度	115（2）	106（17）
平成28年度	119（11）	112（29）
平成27年度	111（4）	107（31）

○譲渡前講習実施状況

	回数	受講者数
犬の飼い主向け	38	183
猫の飼い主向け	37	158



譲渡前講習会の様子

2 愛犬のしつけ方教室等の開催

犬のしつけ方に困っている飼い主を対象にしつけ方教室及び個別相談会を開催した。

○しつけ方教室

実施日	講師	参加頭数 (うち6ヶ月齢以下)	受講者数
4. 28	JAHA 家庭犬しつけインストラクター 浅野 好恵 氏	4 (2)	9
5. 26	動物愛護推進員 祖父江 和博 氏	4 (1)	8
6. 30		2 (0)	2
7. 28	JAHA 家庭犬しつけインストラクター 垂谷 智子 氏	4 (2)	9
8. 18	ドッグトレーナー 宮腰 裕子 氏	5 (1)	13
9. 22	JAHA 家庭犬しつけインストラクター 垂谷 智子 氏	3 (1)	6
10. 14	ドッグトレーナー 宮腰 裕子 氏	3 (3)	5
11. 6	家庭犬トレーナー 田口 尚也 氏	4 (1)	10
12. 15		3 (1)	9
3. 7		4 (1)	6

※ 1回につき5組を限度として開催



しつけ方教室の様子

○犬の飼い方・しつけ方個別相談

実施回数	参加頭数	参加者数
21	30	68

※ 1組1時間まで、1回3組までで開催



犬の飼い方・しつけ方個別相談の様子

3 動物愛護思想の普及啓発

○動物愛護教室等の開催

動物愛護思想の普及のため、動物愛護センターにおいて動物愛護教室等を開催した。

実施日	内容	参加者数
5. 5	動物のお医者さん体験&ふれあいイベント	31
7. 25	獣医師のお仕事体験	10
8. 1	犬のトリミング体験教室	4
8. 10	愛護センターのお仕事体験教室	10
9. 23	動物愛護センターフェスティバル 講演：アニマルセラピー犬と仲間たち 講師：Dogボランティアクラブ 坂本政子氏	106
11. 2	大人の動物愛護教室 「犬のお手入れ方法を学ぼう」	9
2. 2	犬のトレーナー体験教室 講師：JAHA しつけインストラクター 浅野好恵氏	9
3. 20	犬猫の健康と飼養管理セミナー 「高齢ペットと共に生きる」 講師：アニモ動物病院長 柘植有紀子氏	8
3. 28	愛護センターのお仕事体験教室	中止
計 8回開催		



犬のトリミング体験教室の様子



動物愛護センターフェスティバルの様子



獣医師のお仕事体験の様子



犬のお手入れ方法の様子

○出前講座の開催

動物愛護思想の普及のため、県内の学校等に赴いて動物愛護教室を開催した。

実施日	実施校	参加者数
6.26	岐阜市立長森西小学校	86
6.29	岐阜市立陽南中学校	29
7.10	揖斐川町立坂内小学校	7
7.17	郡上市立高鷲中学校	36
9.12	各務原市立中央小学校	85
10.10	関市立洞戸小学校	14
11.29	関市立博愛小学校	36
12.2	恵那市立飯地小学校	16
1.15	岐阜市立岩野田北小学校	90
1.20	各務原市立中央小学校	75
2.17	川辺町立川辺北小学校	14
計 11回開催		



出前動物愛護教室の様子

○夏休み自由研究企画

夏休み自由研究企画として小中学生を対象に、動物愛護についての説明と動物愛護センターの見学会を行った。

実施日：7月29日、8月5日、16日

参加者：58名

○各種イベントでのPR活動

動物愛護思想の普及啓発のため、県内で開催されたイベントに参加し、動物の飼い方などのパネル掲示やリーフレット等を配布した。

実施日	イベント名
9. 29	動物愛護フェスティバル in 西濃
10. 26	えな環境フェア2019 (恵那市)
11. 3	上牧ふれあい祭り (美濃市)
11. 23	環境フェアみずなみ2019 (瑞浪市)



動物愛護フェスティバル in 西濃



えな環境フェア2019



上牧ふれあい祭り



環境フェアみずなみ2019

○インターンシップ及び職場体験学習

動物愛護センターの業務を理解してもらうとともに動物愛護思想の普及啓発を図るため、インターンシップ及び職場体験学習を実施した。

学校名・実施日	参加者数	内 容
県立加茂農林高等学校 7. 26、28	4	<ul style="list-style-type: none"> ・動物愛護に関する講義 ・業務内容の説明 ・収容動物の飼養管理補助 ・センター日記の作成
県立岐阜農林高等学校 7. 29～8. 1 8. 5～7	6	<ul style="list-style-type: none"> ・動物愛護に関する講義 ・業務内容の説明 ・収容動物の飼養管理補助 ・センター日記の作成
美濃市立美濃中学校 8. 1～2	5	<ul style="list-style-type: none"> ・業務内容の説明 ・収容動物の飼養管理補助 ・センター日記の作成
関市立小金田中学校 10. 9～11	1	<ul style="list-style-type: none"> ・動物愛護に関する講義 ・業務内容の説明 ・収容動物の飼養管理補助 ・センター日記の作成
関市立下有知中学校 10. 24～25	4	<ul style="list-style-type: none"> ・業務内容の説明 ・収容動物の飼養管理補助 ・センター日記の作成
美濃市立昭和中学校 10. 30～31	2	<ul style="list-style-type: none"> ・業務内容の説明 ・収容動物の飼養管理補助 ・センター日記の作成
研修医及び獣医学生 6. 24、8. 14、8. 26 11. 11、12. 4、3. 2、3. 23	1 1	<ul style="list-style-type: none"> ・業務内容の説明 ・施設見学



職場体験学習の様子

○広報

動物愛護センターの活動についてテレビ・新聞等でPRを行った。

媒体	報道機関	内容
テレビ	CCNネット	イベント開催紹介
新聞(主なもの)	岐阜新聞	「命の架け橋」(月2回) 譲渡後の犬猫の写真及び飼い主のコメントを掲載 イベント案内、開催紹介
	中日新聞	イベント案内、開催紹介
広報紙	美濃市	イベント案内
	関市	
タウン誌	咲楽(岐阜地区)	イベント案内
	月刊ふらざ(岐阜地区)	
	きらら(関市・美濃市)	

4 被災動物の救援

○啓発及び資材の整備

災害時に動物と避難する際の準備について、譲渡前講習やしつけ方教室等で啓発を行った。また、次の自治体等が行う訓練に参加し、動物同行避難について説明を行った。

実施日	自治体等
9. 1	美濃市
	輪之内町

なお、動物愛護センターでは、被災動物救援拠点として被災動物用テント（3張）やケージなどの資材を常備している。

○被災動物救援ボランティアリーダー講習会

岐阜県内で大規模な災害が発生した際、被災した犬・猫などの「救護活動」を行うボランティアリーダーの再教育講習会を開催した。

開催日	内 容	参加者数
11. 23	講演：「ペット同行避難時の避難所対応について」 ～ペット版避難所運営ゲーム～ 講師：岐阜県動物愛護推進員 渡辺 英毅氏	9



被災動物救援ボランティアリーダー再講習会の様子

5 地域猫活動支援事業

飼い主のいない猫により生じる地域でのトラブルを解消するため、地域猫活動支援事業を推進した。

○実施内容

- ・自治会からの相談への助言
- ・自治会での説明（依頼に基づく）
- ・保護等ボランティアとの連携
- ・地域猫の不妊去勢手術の実施

〈不妊去勢手術実施頭数〉

	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度
岐阜圏域	14(4)	8(3)	6(1)		
西濃圏域			3(1)	22(1)	14(1)
中濃圏域	13(3)	29(6)	59(6)	10(2)	35(2)
東濃圏域	41(6)	29(4)	43(8)	47(3)	11(2)
飛騨圏域	89(11)	49(4)	7(1)		
計	157(24)	115(17)	118(17)	79(6)	60(5)

※ () 内は実施自治会数

6 動物介在活動犬の育成

医療機関や福祉施設において、ふれあいなどを行うための動物介在活動犬の育成と譲渡を行った。

○動物介在活動犬の譲渡

譲渡年度	譲渡した犬	譲渡先
令和元年度	しろ（ビションフリーゼ オス）	夢眠かに（可児市）
平成30年度	くるみ（雑種 メス）	八幡の杜（養老町）
平成29年度	もみじ（柴犬 メス）	おあしす明和（多治見市）
	ハウル（トイプードル オス）	フレンドリーおりべ（本巣市）
平成28年度	ポン（シーザーM i x オス）	介護 結ぶ（大垣市）
	ちい（ゴールデンレトリバー メス）	ドリーム陶都（土岐市）
平成27年度	ホープ（ゴールデンレトリバー メス）	岐阜老人ホーム（岐阜市）

○犬の訪問活動

育成中の動物介在活動犬の訓練の一環として、希望があった福祉施設の訪問活動を行った。

訪問日	訪問先
4.11	夢眠かに（可児市）
4.20	アイランドジー・アイ小泉ショートステイ（多治見市）
5.20	ドリーム陶都（土岐市）
6.8	アイランドジー・アイ小泉ショートステイ（多治見市）
6.13	夢眠かに（可児市）
7.31	かさはら陶生苑（多治見市）
8.8	夢眠かに（可児市）
9.10	セントケアおおの（揖斐郡大野町）
9.25	かいさいの華（海津市）
10.10	夢眠かに（可児市）
11.19	ケアハウスささゆり（岐阜市）
2.21	デイサービス元気印（岐阜市）

また、障がい者支援施設の入所者来所時には、育成中の動物介在活動犬と触れあってもらった（計6回）。

7 傷病野生鳥獣の保護・リハビリ

外傷を負った希少な野鳥（クマタカ、ハヤブサなど）等を収容し、リハビリ等による回復ののち、放野を行った。

○収容羽数

年 度	種類と羽数
令和元年度	ハヤブサ 1
平成30年度	ハヤブサ 1、ハイタカ 1
平成29年度	オオタカ 2
平成28年度	フクロウ 1
平成27年度	



〈動物愛護センターへのアクセス〉

東海北陸自動車道美濃インターから約10分

長良川鉄道美濃市駅からバス・タクシーで約10分

令和2年6月 発行 岐阜県動物愛護センター
〒501-3781 美濃市片知 593 番地
TEL 0575-34-0050 FAX 0575-34-8228 E-MAIL c22515@pref.gifu.lg.jp
HP <http://www.pref.gifu.lg.jp/kurashi/dobutsu/dobutsu-aigo/22515/>